議題（1） あんジョイプラン7の進捗状況について　　【資料　1－1】

あんジョイプラン7
（第7次安城市高齢者福祉計画・第6期安城市介護保険事業計画）
進捗状況報告書
≪総括≫

1　あんジョイプラン7について

(1)　計画策定時期

平成27年3月

(2)　計画期間

平成27年度から29年度まで

(3)　計画の見直し

3年を1期とした計画を3年ごとに見直すこととしています。

(4)　計画の進捗状況管理

介護保険・地域包括支援センター運営協議会に報告するとともに、次期計画の参考資料とします。

2　計画の体系について

本計画では、基本理念である「健康で生きがい・ふれあい・安心を育むまち」を実現するため、次のように基本目標を設定し、それぞれの基本目標に対応する施策を体系づけて、事業を推進していきます。さらに、重点的に対応していくもの4項目を重点施策として定め、高齢者福祉施策を運営していきます。

計画の体系

基本目標	施　策
1　支え合いによる福祉社会の形成	1-1　福祉意識の共有化
	1-2　住民の地域福祉活動への積極的な参加
	1-3　住民による地域における見守りの推進
2　健やかな生活の実現	2-1　健康づくり対策
	2-2　介護予防事業

3　生きがいある生活の支援	3-1　生涯学習
	3-2　社会参加
	3-3　就労支援
4　安心できる在宅生活支援の充実	4-1　在宅生活支援サービス
	4-2　家族介護支援
	4-3　認知症高齢者支援
	4-4　高齢者の権利擁護、虐待防止
	4-5　高齢者孤立防止支援
5　介護保険サービスの充実	5-1　居宅サービス
	5-2　施設サービス
	5-3　地域密着型サービス
	5-4　地域支援事業
	5-5　サービスの質の向上
	5-6　給付費適正化の取組み
6　安全・安心な生活環境の整備	6-1　住環境の整備
	6-2　ひとにやさしいまちづくりの推進
	6-3　安全対策の推進（防災・防犯・交通安全）
7　包括的なサービス利用の支援	7-1　相談体制、情報提供の充実
	7-2　地域包括ケアシステムの整備
	7-3　医療と介護の連携拠点機能の充実
	7-4 利用者本位の仕組みづくり

重点施策

重点施策	重点施策を達成するための方策
（1）　地域包括ケアシステムの構築	1-3　住民による地域における見守りの推進
	4-5　高齢者孤立防止支援
	7-2　地域包括ケアシステムの整備
（2）　介護予防と社会参加の促進	1-2　住民の地域福祉活動への積極的な参加
	1-3　住民による地域における見守りの促進
	2-2　介護予防事業
	3-1　生涯学習
	3-2　社会参加
（3）　医療と介護の連携	5-1　居宅サービス
	5-3　地域密着型サービス
	7-3　医療と介護の連携拠点機能の充実
（4）　認知症高齢者に対する支援	2-2　介護予防事業
	4-2　家族介護支援
	4-3　認知症高齢者支援
	4-4　高齢者の権利擁護、虐待防止
	5-3　地域密着型サービス

3　進捗状況報告書の内容

○ 進捗状況報告書においては、本計画に位置付けられた個別の事業の進捗状況を「施策・個別事業」、「介護保険事業計画」、「施設整備計画」に沿って、各事業の進捗状況を記載しています。

○ 「施策・個別事業」については、本計画書の第4章に沿って基本目標に位置付けられた事業として、支え合いによる福祉社会の形成8事業、健やかな生活の実現12事業、生きがいのある生活の支援10事業、安心できる在宅生活の支援26事業、介護保険サービ

スの充実8事業、安心・安全な生活環境の整備13事業、包括的なサービス利用の支援8事業の計85事業を掲載しています。各事業において、計画目標を掲げたものは実績及び計画目標の達成率を、計画目標を掲げていないものについては実施状況を記載しました。また、進捗状況の結果に対する事業評価を記載しています。

○「介護保険事業計画」については、本計画書の第5章に沿って項目ごとの推計値や目標量に対する各年度の実績、達成率及び現状の評価を記載しています

○「施設整備計画」は、年度ごとの目標量の設定はありませんが、本計画書第6章に沿って平成29年度までの目標に対する実施状況を記載しています。

あんジョイプラン７（第７次安城市高齢者福祉計画・第６期安城市介護保険事業計画）の総括評価

ここでは、平成27年度から29年度までの3か年の計画の総括的評価について記載しています。

１　事業別計画（基本目標ごとの評価）（【資料１－２】参照）

(1) 支え合いによる福祉社会の形成

数値目標が定められた全ての個別事業について、目標値を達成しております。特に、地域ボランティアグループ等が開催する月1回以上開催する高齢者向けのサロンの数は年々増加しており、見守りの推進を図ることができました。

(2) 健やかな生活の実現

健診事業や介護予防など、要介護・要支援となる前に、その予防をする事業です。市内8か所の地域包括支援センターで介護予防マネジメントを行い、介護予防プランを作成しました。総合事業対象者のケアマネジメント件数は徐々に増加しています。

平成29年度から総合事業が始まり、事業の移行や内容の変更があります。

(3) 生きがいある生活の支援

生涯学習、社会参加、就労支援など元気な高齢者に対するもので、個別事業は概ね達成を示しています。

(4) 安心できる在宅生活支援の充実

主に介護保険外の高齢者に対するサービスを指します。事業によってばらつきがあるものの、全体として概ね計画どおりのサービス提供ができています。

(5) 介護保険サービスの充実

詳細については、「2　介護保険事業」に記載しています。

(6) 安全・安心な生活環境の整備

高齢者の住まい、住環境、防災・安全対策についての取組みで、個別事業は概ね達成の数値を示しています。

(7) 包括的なサービス利用の支援

地域包括支援センターの相談体制、介護保険制度等の PR、サービスの質の確保についての事業です。

平成29年度には全ての日常生活圏域（市内8か所）において、地域包括支援センターの整備が完了し、相談体制が整備されました。

２　介護保険事業　（【資料１－４】参照）

(1) 高齢者人口（高齢化率）について

概ね計画どおりに推移しています

(2)要支援・要介護認者数について

実績値が計画値を上回っており、概ね計画とおりです。3年間の傾向として、65歳以上の高齢者のうち、後期高齢者の要介護認定者数は毎年増え続けていますが、前期高齢者の認定者数は減少しています。

(3)介護保険サービスの利用状況につて

ア　施設・居住系サービス

施設の増減がないため、利用者数はほぼ横ばいであり、概ね計画とおりです。

平成29年度は、地域密着型サービスにおける特定施設と介護老人福祉施設について施設整備が計画よりも遅れたため、実績値が計画値を下回っています。

イ　居宅サービス

介護(予防)サービスの受給対象者数について、要支援1の人は実績値が計画値を下回っています。要支援2、要介護1から5の人については、概ね計画どおりです。

サービス種別ごとでは、訪問介護、訪問リハビリテーション、短期入所療養介護の実績が計画を下回り、通所介護、福祉用具貸与は上回っています。地域密着型サービスの通所介護や認知症対応型通所介護の利用者数については、実績値が計画値を下回っています。

(4)標準給付費見込額(介護保険の給付にかかる費用の合計)について

計画に対する実績の比率は97%となり、概ね計画どおりでした。

3　施設整備

あんジョイプラン7の整備計画と実績を表した表です。

施設区分		開設数、開設時期
特別養護老人ホーム (100 人)	計画	1 か所開設
	実績	H30 年 4 月　1 か所開設
地域密着型特別養護老人ホーム(29 人)	計画	1 か所開設
	実績	H30 年 4 月　1 か所開設　**※併設**
地域密着型特定施設 (29 人)	計画	1 か所開設
	実績	H30 年 4 月　1 か所開設
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	計画	2 か所開設(2 ユニット 18 人)
	実績	H29 年 5 月 H30 年 4 月　計2か所開設　**※併設**
看護小規模多機能型居宅介護	計画	1 か所開設
	実施	H30 年 4 月　1 か所開設　**※併設**
地域包括支援センター	計画	市内全ての日常生活圏域に1か所ずつ設置(あんジョイプラン7の期間中に7か所設置)
	実施	H27 年 4 月　2 か所(あんのん館、小川の里)と基幹包括支援センターを設置 H28 年 2 月　1 か所設置(さとまち) H28 年 4 月　2 か所設置(八千代、更生)、基幹包括支援センターを廃止し機能を市役所へ移行 H29 年　2 か所設置(松井、ひがしばた)

「※併設」と記載された施設については、同一敷地内に併設されています。